

空気弁用応急町野口金【オプション】の取付手順

1 はじめに

空気弁用応急町野口金とは、空気弁のふたに標準装備されている配管取付用ねじに、直接ねじ込むことで簡易的に給水を可能にする治具です。

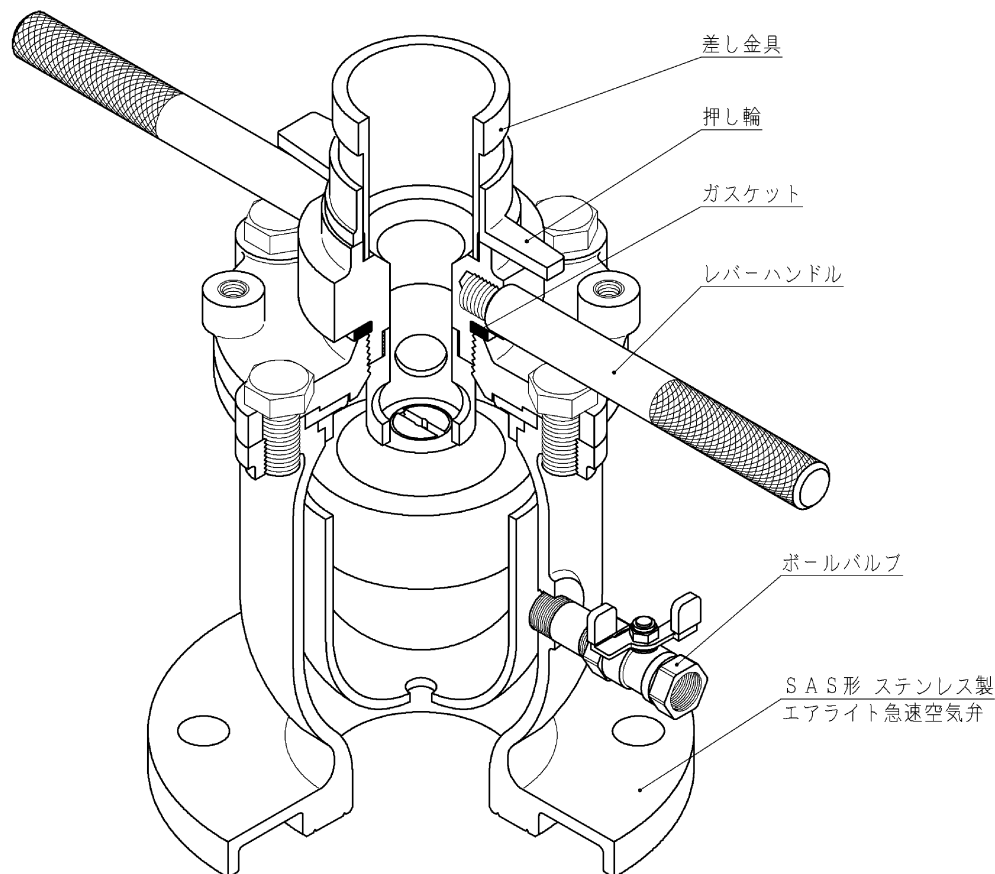
65A口金が付いておりますので、消防ホースだけでなく、様々な機器の接続も可能です。

給水操作は補修弁を使用しますので、補修弁が設置されていない場合、使用することが出来ません。

また、圧力抜き用のボールバルブも必要となります。

2 構造

空気弁用応急町野口金（65A口金付）の取付状態を下図に示します。



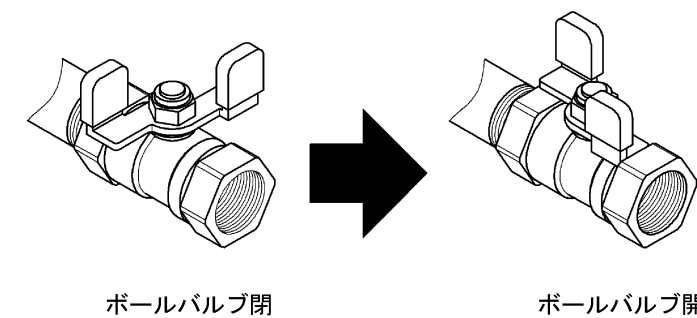
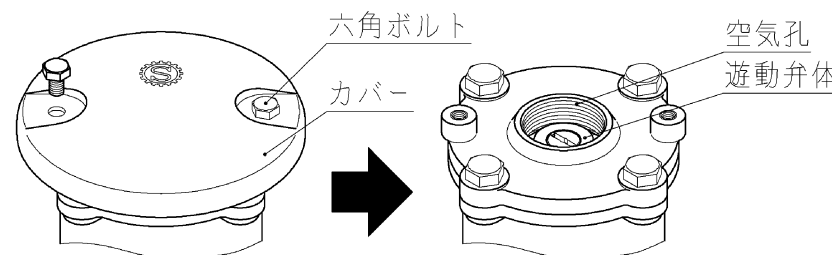
※本図は呼び径75 2種を示します。

3 取付手順

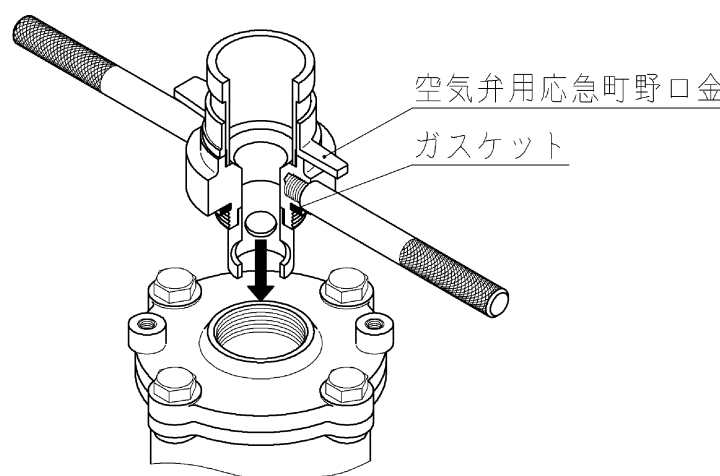
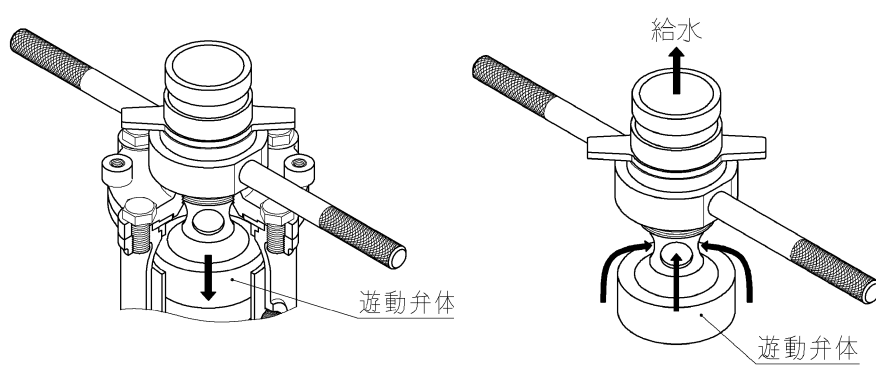
以下の手順にて取付してください。

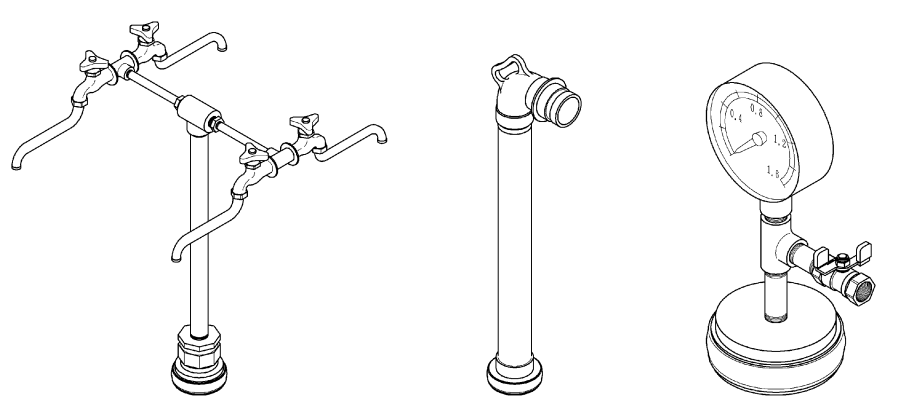
※本図は呼び径75での取付手順です。呼び径100も同様です。

順	取付要領
1	補修弁のレバーハンドルまたはキャップを操作して全閉にする。 注) 補修弁が設置されていない場合、空気弁用応急町野口金は使用できません。
2	スパナ（呼び17mm）などを使って六角ボルトをゆるめ、カバーをはずしてください。 空気弁用応急町野口金を取り付ける、空気孔のねじ部を清掃してください。 ※呼び径100は六角ボルトが3ヶ所になります。
3	ボールバルブを全開にし、残留圧力を抜いてください。 残留圧力が抜けたことを確認後、ボールバルブを全閉にしてください。



取付手順の続きは裏面をご覧ください。

順	取 付 要 領
4	<p>空気弁用応急町野口金をねじ部にねじ込んでください。                      ガasket止水を確実にするため、ねじ込んだあと1/3回転を目安に締め込んでください。                      ※呼び径75のふたのねじ部はRc2、呼び径100のふたのねじ部はRc3となります。呼び径に応じた空気弁用応急町野口金を使用してください。</p> 
5	<p>空気弁用応急町野口金を取り付けることにより、遊動弁体を押し下げると同時に上昇することを防止し、空気弁用応急町野口金にある4ヶ所の穴をとおり給水されます。</p> 

4	給水作業
1	<p>給水作業は補修弁の開閉によって行います。                      65A 口金部に何も接続されていないと、水が噴出しますので慎重に操作してください。</p>
2	<p>消防ホースを接続するだけでなく、様々な機器の接続も可能です。(以下参考機器)</p>  <p>応急給水栓(町野式)      スタンドパイプ(町野式)      圧力測定治具(町野式)</p>

5	取り外しと止水確認
	<p>a) 補修弁を閉じ、空気弁用応急町野口金を取り外してください。                      b) 補修弁を開けると、<u>通水の瞬間に空気孔から水が勢よく噴き出すことがありますので</u>慎重にゆっくり補修弁を開けてください。                      c) 空気孔から漏れがないことを確認してください。                      d) 漏水等の異常がなければカバーを取り付けてください。</p>



本社・工場 / 〒529-1151 滋賀県彦根市楡町250番地  
 TEL 0749 (25) 2550(代) FAX 0749 (28) 8015